



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月13日

上場取引所 東

上場会社名 日産車体株式会社
コード番号 7222 URL <https://www.nissan-shatai.co.jp>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 富山 隆
問合せ先責任者 (役職名) 法務・広報部部长 (氏名) 齊藤 義雄 TEL 0463-21-8001
定時株主総会開催予定日 2026年6月25日 配当支払開始予定日 2026年6月26日
有価証券報告書提出予定日 2026年6月23日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期の連結業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	403,800	15.2	14,161	175.1	15,080	157.9	6,893	127.3
2025年3月期	350,508	16.4	5,147	425.7	5,847	319.9	3,033	645.1

（注）包括利益 2026年3月期 9,020百万円（126.1％） 2025年3月期 3,988百万円（28.4％）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	50.90	—	3.8	5.5	3.5
2025年3月期	22.39	—	1.7	2.2	1.5

（参考）持分法投資損益 2026年3月期 ー百万円 2025年3月期 ー百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	277,139	183,821	66.3	1,357.09
2025年3月期	269,913	176,561	65.4	1,303.49

（参考）自己資本 2026年3月期 183,821百万円 2025年3月期 176,561百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	22,181	△10,003	△18,237	86,997
2025年3月期	8,997	59,104	△16,459	93,056

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	6.50	—	6.50	13.00	1,760	58.1	1.0
2026年3月期	—	6.50	—	9.00	15.50	2,099	30.5	1.2
2027年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

（注）2027年3月期の配当予想につきましては、未定としております。

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	448,000	10.9	21,000	48.3	21,500	42.6	14,000	103.1	103.36

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年3月期	135,452,804株	2025年3月期	135,452,804株
2026年3月期	126株	2025年3月期	106株
2026年3月期	135,452,696株	2025年3月期	135,452,733株

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	394,262	15.9	11,586	146.3	12,238	134.0	5,213	98.4
2025年3月期	340,196	16.7	4,704	—	5,229	582.2	2,627	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	38.49	—
2025年3月期	19.40	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	314,373	163,181	51.9	1,204.71
2025年3月期	307,256	159,728	52.0	1,179.22

(参考) 自己資本 2026年3月期 163,181百万円 2025年3月期 159,728百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の2ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報等の注記)	10
(1株当たり情報の注記)	13
(重要な後発事象の注記)	13
4. その他	14
連結製品別売上高	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の我が国経済は、緩やかに景気が回復している一方で、物価上昇の継続が個人消費に及ぼす影響等に留意する必要がありました。当社グループを取り巻く環境は、米国を中心とした通商問題による世界経済を通じた間接的な影響に加え、第4四半期に起きた中東情勢の影響に注視する必要がありました。

このような環境において、当社が日産自動車株式会社から受注しております自動車の売上台数は、主に前連結会計年度に生産を開始した「新型パトロール」及び「新型アルマーダ」の増加等により、前年同期と比べ5.6%増加の154,668台となりました。売上高は、台数増加の影響等により、15.2%増加の4,038億円となりました。

損益面では、営業利益は台数増加の影響に加え、生産効率が向上したこと等により前連結会計年度と比べ175.1%増加の141億円、経常利益は157.9%増加の150億円となりました。特別損益では、当社湘南工場のサービス部品生産への事業転換に伴い、当社固定資産の減損損失26億円及び当社グループ全体で約800人の対象者を前提に合理的に見積った人事施策にかかる費用として事業構造改革引当金繰入額21億円等を特別損失に計上いたしました。その結果、親会社株主に帰属する当期純利益は127.3%増加の68億円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べ37億円増加の1,780億円となりました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産の増加84億円、現金及び預金の増加38億円、預け金の減少98億円によるものです。

固定資産は、前連結会計年度末と比べ34億円増加の991億円となりました。これは主に、今後立ち上がる新型車の生産設備投資等による建設仮勘定の増加48億円によるものです。

この結果、資産合計は前連結会計年度末と比べ72億円増加の2,771億円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べ10億円減少の874億円となりました。これは主に、リース債務の減少121億円、支払手形及び買掛金の増加54億円、未払法人税等の増加42億円によるものです。

固定負債は、前連結会計年度末と比べ10億円増加の58億円となりました。これは主に、当社湘南工場のサービス部品生産への事業転換に伴う事業構造改革引当金の計上21億円によるものです。

この結果、負債合計は前連結会計年度末と比べ微減の933億円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ72億円増加の1,838億円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益の計上による利益剰余金の増加68億円、剰余金の配当による利益剰余金の減少17億円、退職給付に係る調整累計額の増加21億円によるものです。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の65.4%から66.3%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は869億円となり、前連結会計年度末に比べ60億円減少いたしました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、221億円（前連結会計年度に得られた資金は89億円）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益99億円、減価償却費109億円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、100億円（前連結会計年度に得られた資金は591億円）となりました。これは主に、固定資産の取得による支出103億円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、182億円（前連結会計年度に使用した資金は164億円）となりました。これは主に、リース債務の返済による支出164億円、配当金の支払額17億円によるものです。

(4) 今後の見通し

2027年3月期は、新型車の生産開始などにより2026年3月期よりも売上台数は増加する見通しであります。

このような状況を踏まえ、2027年3月期の連結業績見通しにつきましては、売上高4,480億円、営業利益210億円、経常利益215億円、親会社株主に帰属する当期純利益は140億円を見込んでおります。

なお、中東情勢の動向が当社の2027年3月期の連結業績見通しに与える影響は不確実性が高く今後の進展により当社業績に影響を及ぼす可能性があります。業績に影響を及ぼす場合には、開示基準に従って速やかに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは現在、財務情報の開示目的での国際財務報告基準（I F R S）の適用について、検討段階にあります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	70,883	74,708
受取手形、売掛金及び契約資産	75,193	83,677
仕掛品	746	888
原材料及び貯蔵品	4,415	5,050
未収入金	591	1,202
預け金	22,173	12,288
その他	215	183
流動資産合計	174,219	178,000
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,922	11,921
機械装置及び運搬具（純額）	18,164	15,626
工具、器具及び備品（純額）	34,972	32,843
土地	14,132	14,126
建設仮勘定	6,595	11,437
有形固定資産合計	86,787	85,954
無形固定資産	2,129	1,639
投資その他の資産		
投資有価証券	324	324
退職給付に係る資産	5,325	9,373
繰延税金資産	851	1,564
その他	274	283
投資その他の資産合計	6,775	11,545
固定資産合計	95,693	99,139
資産合計	269,913	277,139

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	42,834	48,333
電子記録債務	13,993	12,551
リース債務	15,421	3,292
未払金	2,638	2,232
未払費用	8,779	10,721
未払法人税等	596	4,832
預り金	232	211
従業員預り金	2,296	2,150
製品保証引当金	157	172
その他	1,524	2,944
流動負債合計	88,474	87,440
固定負債		
リース債務	1,726	737
製品保証引当金	341	401
事業構造改革引当金	—	2,129
退職給付に係る負債	1,311	1,231
資産除去債務	1,095	1,095
その他	403	282
固定負債合計	4,877	5,877
負債合計	93,351	93,318
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,904	7,904
資本剰余金	8,317	8,317
利益剰余金	153,121	158,254
自己株式	△0	△0
株主資本合計	169,344	174,477
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	7,217	9,343
その他の包括利益累計額合計	7,217	9,343
純資産合計	176,561	183,821
負債純資産合計	269,913	277,139

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	350,508	403,800
売上原価	338,187	382,061
売上総利益	12,320	21,738
販売費及び一般管理費	7,173	7,576
営業利益	5,147	14,161
営業外収益		
受取利息	476	408
受取配当金	3	3
固定資産賃貸料	252	340
スクラップ売却益	27	258
その他	91	54
営業外収益合計	850	1,065
営業外費用		
支払利息	47	43
固定資産賃貸費用	33	32
減価償却費	44	53
その他	25	18
営業外費用合計	151	147
経常利益	5,847	15,080
特別利益		
固定資産売却益	27	346
受取補償金	128	280
その他	—	48
特別利益合計	156	674
特別損失		
固定資産除却損	983	864
減損損失	172	2,855
違約金	494	—
支払補償金	254	—
事業構造改革引当金繰入額	—	2,129
その他	8	0
特別損失合計	1,913	5,850
税金等調整前当期純利益	4,090	9,904
法人税、住民税及び事業税	449	4,796
法人税等調整額	607	△1,785
法人税等合計	1,057	3,010
当期純利益	3,033	6,893
親会社株主に帰属する当期純利益	3,033	6,893

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	3,033	6,893
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	955	2,126
その他の包括利益合計	955	2,126
包括利益	3,988	9,020
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,988	9,020

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括 利益累計額	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	退職給付に係 る調整累計額	
当期首残高	7,904	8,317	151,849	△0	168,072	6,261	174,333
当期変動額							
剰余金の配当			△1,760		△1,760		△1,760
親会社株主に帰属する 当期純利益			3,033		3,033		3,033
自己株式の取得				△0	△0		△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						955	955
当期変動額合計	—	—	1,272	△0	1,272	955	2,227
当期末残高	7,904	8,317	153,121	△0	169,344	7,217	176,561

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括 利益累計額	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	退職給付に係 る調整累計額	
当期首残高	7,904	8,317	153,121	△0	169,344	7,217	176,561
当期変動額							
剰余金の配当			△1,760		△1,760		△1,760
親会社株主に帰属する 当期純利益			6,893		6,893		6,893
自己株式の取得				△0	△0		△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						2,126	2,126
当期変動額合計	—	—	5,133	△0	5,132	2,126	7,259
当期末残高	7,904	8,317	158,254	△0	174,477	9,343	183,821

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	4,090	9,904
減価償却費	9,813	10,996
減損損失	172	2,855
退職給付に係る負債及び資産の増減額	△357	2
事業構造改革引当金の増減額 (△は減少)	—	2,129
受取利息及び受取配当金	△479	△411
支払利息	47	43
固定資産売却損益 (△は益)	△27	△345
受取補償金	△128	△280
固定資産除却損	983	864
長期貸付金の中途解約に伴う違約金	494	—
支払補償金	254	—
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△22,201	△8,483
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△731	△777
仕入債務の増減額 (△は減少)	17,594	4,057
未払費用の増減額 (△は減少)	△112	1,942
その他	△593	△367
小計	8,818	22,129
利息及び配当金の受取額	519	368
利息の支払額	△48	△43
長期貸付金の中途解約に伴う違約金の支払額	△494	—
補償金の受取額	—	402
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	202	△675
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,997	22,181
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△10,428	△10,343
固定資産の売却による収入	39	535
貸付金の回収による収入	70,000	0
有形固定資産の除却による支出	△580	△192
その他	73	△2
投資活動によるキャッシュ・フロー	59,104	△10,003
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△1,760	△1,760
自己株式の取得による支出	△0	△0
リース債務の返済による支出	△14,698	△16,476
財務活動によるキャッシュ・フロー	△16,459	△18,237
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	51,642	△6,059
現金及び現金同等物の期首残高	41,414	93,056
現金及び現金同等物の期末残高	93,056	86,997

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、提出会社と一部の連結子会社が営む「自動車関連」、連結子会社が営む「設備メンテナンス」「情報処理」「人材派遣」を報告セグメントとしております。自動車関連は、自動車及びその部分品の製造・販売、設備メンテナンスは生産設備の制作・施工・維持管理等、情報処理は情報システム構築・保守運用サービス等、人材派遣は人材派遣等を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の売上高は、第三者間取引価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	自動車関連	設備メン テナンス	情報処理	人材派遣			
売上高							
外部顧客への売上高	343,480	1,224	3,452	2,349	350,508	—	350,508
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	2,272	1,015	3,388	6,676	△6,676	—
計	343,480	3,497	4,468	5,738	357,184	△6,676	350,508
セグメント利益	4,497	228	317	131	5,174	△26	5,147
セグメント資産	267,247	342	1,749	573	269,913	—	269,913
その他の項目							
減価償却費	9,748	2	42	19	9,813	—	9,813
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	16,331	—	48	30	16,410	—	16,410

(注) 1 セグメント利益の調整額△26百万円は、セグメント間の内部売上高6,676百万円及び内部営業費用6,649百万円の消去であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	自動車関連	設備メンテ ナンス	情報処理	人材派遣			
売上高							
外部顧客への売上高	397,590	872	3,169	2,167	403,800	—	403,800
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	1,389	860	3,583	5,832	△5,832	—
計	397,590	2,262	4,029	5,750	409,633	△5,832	403,800
セグメント利益	13,676	22	203	192	14,096	65	14,161
セグメント資産	274,524	466	1,547	601	277,139	—	277,139
その他の項目							
減価償却費	10,935	2	40	18	10,996	—	10,996
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	13,127	4	58	23	13,215	—	13,215

(注) 1 セグメント利益の調整額65百万円は、セグメント間の内部売上高5,832百万円及び内部営業費用5,898百万円の消去であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(関連情報)

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービス区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

（単位：百万円）

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
日産自動車株式会社	342,445	自動車関連、設備メンテナンス、 情報処理及び人材派遣

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービス区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
日産自動車株式会社	396,706	自動車関連、設備メンテナンス、 情報処理及び人材派遣

(報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報)

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：百万円)

	自動車関連	設備メンテナンス	情報処理	人材派遣	合計
減損損失	172	—	—	—	172

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

(単位：百万円)

	自動車関連	設備メンテナンス	情報処理	人材派遣	合計
減損損失	2,855	—	—	—	2,855

(1株当たり情報の注記)

1株当たり純資産額及び算定上の基礎並びに1株当たり当期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
(1) 1株当たり純資産額	1,303円49銭	1,357円09銭
(算定上の基礎)		
純資産の部の合計額(百万円)	176,561	183,821
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	176,561	183,821
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	135,453	135,453

項目	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
(2) 1株当たり当期純利益	22円39銭	50円90銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	3,033	6,893
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	3,033	6,893
普通株式の期中平均株式数(千株)	135,453	135,453

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在していないため記載しておりません。

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。

4. その他

連結製品別売上高

区分	前連結会計年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)		当連結会計年度 (自2025年4月1日 至2026年3月31日)		増減	
	台数	金額	台数	金額	台数	金額
乗用車	台 79,363	百万円 233,074	台 94,205	百万円 289,825	台 14,842	百万円 56,750
商用車	55,098	72,251	48,509	70,638	△6,589	△1,612
小型バス	12,060	18,379	11,954	20,905	△106	2,526
部品売上・その他	—	26,802	—	22,431	—	△4,371
合計	146,521	350,508	154,668	403,800	8,147	53,292

2025年度決算 参考資料

2026年5月13日
日産車体株式会社

連結

(単位：億円)

	当期実績（累計） 2026年3月期	前期実績（累計） 2025年3月期
売 上 高	4,038.0 (15.2%)	3,505.0 (16.4%)
営 業 利 益	141.6 (175.1%)	51.4 (425.7%)
経 常 利 益	150.8 (157.9%)	58.4 (319.9%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	68.9 (127.3%)	30.3 (645.1%)
増減要因 (営業利益)	(変動要因) 億円 台数・構成差 38 合理化ほか 52 計 90	
配当金（円／株）	中間 6.5円／年間 15.5円	中間 6.5円／年間 13円
設備投資	132	164
減価償却費	109	98
ネットキャッシュ	869	930
売上台数	千台	千台
乗用車	94 (18.7%)	79 (▲0.0%)
商用車	48 (▲12.0%)	55 (15.0%)
小型バス	11 (▲0.9%)	12 (2.0%)
計	153 (5.6%)	146 (5.3%)

* ()内は対前年同期増減率